

「公立大学法人神戸市看護大学第 2 期中期目標(案)」に対する市民意見の募集結果について

○意見募集期間 令和 6 年 6 月 20 日 (木) ～令和 6 年 7 月 19 日 (金)

○意見数 3 通 5 件

○意見の概要及び意見に対する市の考え方

※市民意見の概要は、いただいたご意見の主旨を損なわない範囲で要約しています。

番号	市民意見の概要	神戸市の考え方 (案)
第 2 豊かな教養と専門性を備えた実践力のある看護人材の育成と地域への着実な供給		
1 入学者選抜及び学部教育		
1	<p>小さな単科大学であるが、学科 100 名の学生が同じ講義を受講するとなると個々の学生の匿名性が高まることあるせいか、私語や秩序の乱れといった残念な光景が見られる。とりわけ専門外の科目に於いて顕著であり、それらの科目の履修によって得られる教養が優れた看護専門職者になるための幅の広い人間性を養うのに不可欠であるという意識を持っていない学生が少なくない状況にある。また学生間のハラスメント行為といった将来看護専門職者となることに適性があるかどうか著しく疑問であるような学生も残念ながらいる。このような状況に対し、学科を完全に 3～5 分割し少人数での受講体制にすることで学生側の意識の変革をもたらすことを期待できるのではないかと考える (国公立大学で 1 つの学科・コース・専攻で 100 名は多い方であるといえる)。また、質の高い看護専門職者を育成するためにも学業成績のみで評価されるのではなく、不適切行為を犯した学生への積極的な懲罰を行うことをためらわない仕組みを構築してもらいたい (ハラスメントを行った学生は成績を修めつつ、それを受けた学生はその影響により成績を修められない、あるいは退学することがありうる。また、その可能性のある事象がある)。</p>	<p>ご指摘の受講体制について、大学の科目の中には、講義形式で 1 学年全員を対象とすることにより、多くの学生からの質疑応答や意見によって、より深い学びを効果的に得ることができるものがあります。</p> <p>すべての講義科目を複数クラスにわけるとは、教室の不足や現状の教員数では時間割を組むことが困難な状況ではありますが、実技に使うベッド数等の物理的な理由から、複数クラスに分けて行っている授業や、数名ずつに分かれて行う臨地・臨床での実習もあります。</p> <p>授業の内容によっては大勢の学生を対象とすることで効果的にできるもの、少人数の学生を対象とすることが適しているものなどを総合的に勘案し、授業の特性に応じた対応を行っています。</p> <p>また、神戸市看護大学では、学生からのハラスメントに関する様々な相談に対応できるようハラスメントの相談先として、公益通報窓口 (内部・外部) やハラスメント相談窓口を設置しています。相談内容によって、必要な調査を実施し、状況に応じた適切な対応を行っていくこととしています。いただきましたご意見につきましては、神戸市看護大学にお伝えさせていただきます。</p>
第 2 豊かな教養と専門性を備えた実践力のある看護人材の育成と地域への着実な供給		
2	三宮にサテライト教室を設け、大学院教育を都心部で行うようにしてほしい。	大学院生は、市内に限らず、兵庫県内また兵庫県外にお住まいの方も多くいらっしゃいます。

番号	市民意見の概要	神戸市の考え方（案）
		<p>そのため、受講者の利便性も考慮し、誰でも気軽に利用できる Zoom を活用して授業を行うといった工夫をしており、院生のニーズに応じ、院生一人ひとりが丁寧な授業を受けられる環境づくりに取り組んでいます。</p> <p>いただきましたご意見につきましては、神戸市看護大学にお伝えさせていただきます。</p>
<p>第2 豊かな教養と専門性を備えた実践力のある看護人材の育成と地域への着実な供給 3 学生への支援</p>		
3	<p>学生生活の充実のために生協の开店時間を長くする案を加えてほしい。</p>	<p>神戸市看護大学は単科大学であり、450名程度と利用人数が少ないこともあり、売上が伸びず、赤字幅が大きくなっていることに加え、原材料の高騰、光熱水費・人件費の上昇などの影響も受けており、生協を長時間开店させることは、現状では難しい状況です。</p> <p>いただきましたご意見につきましては、神戸市看護大学にお伝えさせていただきます</p> <p>なお、中期目標は、市が法人に対して指示する達成すべき目標であり看護大学のあるべき姿や目指すべき基本的な方向性を示すものとなっています。</p>
<p>第3 大学ブランドの強化・向上 3 グローバルな視点を培う、国際交流の推進</p>		
4	<p>看護だけでは、今後の大学経営は難しいと思います。神戸市外国語大学と合併し、国際的な看護師の教育をするというように他大学の看護学部とは違う強みが必要。</p>	<p>少子化や大学間競争の激化により、大学を取り巻く環境はますます厳しくなっており、ご指摘いただいているように、他大学の看護学部とは異なる強みを持ち、この強みを積極的に発信していく取り組みが必要であると考えます。</p> <p>神戸市看護大学では、国際交流の取り組みとして、ワシントン大学（アメリカ）とダナン大学（ベトナム）と国際交流協定を締結し、海外看護学研修を通じた異文化理解の促進のほか教員や学生の交流、情報交換等を実施し国際交流の促進に向けた取り組みを積極的に行っています。</p> <p>また、看護大学の特徴的な取り組みの一つとして、学生と教員が継続して同一地域の住民を担当し、健康の維持・増進に関連する課題解決に取り組む「地元創成看護学実習」等、地域に密着した取り組みも行っており、地域住民と深い関</p>

番号	市民意見の概要	神戸市の考え方（案）
		<p>係性を築いています。</p> <p>今後も引き続き国際交流の推進、地域の保健医療への貢献など大学ブランドの強化・向上を図るとともに神戸市看護大学の強みを効果的に発信していきたいと考えています。</p>
その他		
5	<p>神戸市の大学なので、神戸市在住の先生にして、地域に密着した教育をしていただきたい。交通費もかさむので大学経営のことも考えて、神戸市に貢献していただける先生を希望します。</p>	<p>ご指摘のとおり、神戸市看護大学は神戸市の大学として地域に密着した取り組みを進め、地域に貢献していくことが重要であると考えています。</p> <p>一方で、地域に貢献できる人材を育成していくためには、多様な教育研究活動に取り組む教員による質の高い教育が必要であるため市内に限定せず、幅広く教員を確保していくことが必要であるとと考えています</p> <p>なお、学生と教員が継続して同一地域の住民を担当し、健康の維持・増進に関連する課題解決に取り組む「地元創成看護学実習」の他、地域子育て支援事業やまちの保健室などを通じ、地域に貢献する取り組みを積極的に実施しています。</p> <p>いただきましたご意見につきましては、神戸市看護大学にお伝えさせていただきます。</p>